

# 安曇野でつくる 私のワーク×ライフ



豊かな自然が暮らしのすぐそばにある安曇野には、多様な産業や働き方があります。今月号では、多様な働き方で夢を追いつける2人をインタビュー。「働く」と「暮らす」の両立ができる安曇野で理想の働き方を探してみませんか。



株式会社

ハーモニックドライブ・システムズ

佐々木 蓮 さん (26・豊科)

千葉県鎌ヶ谷市出身。大学時代はサークルで鳥人間コンテストに出場するロボット製機の制作に携わる。就職を機に安曇野市の同社へ入社し現在4年目。開発部門で世界、宇宙で使われる世の中の技術革新につながる製品の開発を担当している。

## 技術を磨き価値を創り出す 現場で感じる成長

**子** どもの頃からものづくりが好きで、学生時代は鳥人間コンテストに出場するサークルでロボット製機の制作に熱中していました。就職活動でものづくりに携われるメーカーを探していたところ、ユニークな製品を高い技術で作るこの会社に出会いました。安曇野という地名は知っている程度でしたが、知人から「いいところだよ」と勧められ、入社を決めました。

現在は、装置や産業用ロボットをスムーズに動かすシステムの開発を担当しています。この仕事は技術的に奥が深く、日々新しい発見があります。そしていつもテーマにしているのが、単に動作させるだけではなく、「使いやすさ」や「便利さ」といった付加価値をどれだけ高められるかという点。そのため、どうすれば実現できるかを想像し、トライ＆エラーを重ねながら形にしていきます。学生時代のプロペラ機制作でも「丈夫さ」と「性能」のバランスを考え、限られた人数でより良いものを作ることを意識していました。その経験が今の仕事にも確かにつながっていると感じています。

先輩たちと議論しながら開発を進める過程で、以前は分からなかったことが理解できるようになったり、深いテーマをより奥まで追求できるように

なった瞬間に、自分の成長を実感します。先輩たちは一見寡黙ですが、話してみると一から丁寧に教えてくれる気さくな人が多く、とても働きやすい環境です。

## 心が整う環境がすべて

安曇野に越してきた頃、トンネルを抜けた瞬間に広がった景色は、今でも忘れられません。

休日にはその景色を求めて同期とドライブに出かけたり、おいしいラーメン店を巡ったりしています。自然に恵まれ、静かな環境が整っているのも、休みの日はしっかりリフレッシュできますし、仕事に行き詰った時には北アルプスを眺めたり散歩をしたりすると、新しいアイデアが生まれやすくなります。仕事でもプライベートでも、集中できる場所がすぐ近くにある点が、安曇野で一番気に入っているところです。

また、この環境と共に、安曇野には当社以外にも最先端技術を扱う企業が多くあります。都会とほとんど変わらない水準で、やりがいのある仕事に挑戦できるのも魅力の一つです。

これからも目の前の難しいテーマに一つ一つ向き合い、発明者として多くの特許に名を連ねられるよう努力し、この地で生活していきたいです。



実際にトライ＆エラーを行いデータと向き合う



ハーモニックドライブ©は多くの用途で使用されている



ハーモニックドライブ©の仕組みを笑顔で説明

## 安曇野で見つけた 理想のものづくりライフ

リフレッシュできる自然がすぐ近くにある安曇野で先端技術とものづくりに向き合う佐々木さんに仕事への思いと安曇野での暮らしを聞きました。